朝鮮日報

## 戰陣だより

## 佛國輿論の變調

## 和主張

## 日本か海軍

## 方面の主宰者

## 恥辱を除くべし

## 錦江の航運

## 雜報

## 武勇の譽

米國直輸入

雜貨賣込業開始廣告

ラバロイ

北海屋商店

手形十七割五分

# 朝鮮日報

## 各地通信

### ●大邱信通（廿一日 特置員發）

▲金融と商勢　當地に於ける重なる商店は大抵釜山の支店又は出張所に係り居るを以て別に商業資本と云ふべきもの～存[illegible]動に乏しく時に釜山本店より韓錢[illegible]牛皮等の買入資金として多少の資金を見るも直に荷物として送還さるゝの狀態にて其他[illegible]資本に乏しく當地に於ける一般の金融は至て活潑ならず一体に[illegible]資本の流通は[illegible]の觀あり東京大坂京城等の分は直に土地買入れ若くは韓人間に貸付金をなす等の外殆んど[illegible]商況は[illegible]目下六千二百三十圓を算へ[illegible]と金巾は[illegible]賣れ行き宜しく石油は[illegible]荷多き爲め下向きと成り[illegible]三四分方の騰貴を示し昨日は十七個四分の出來なりし

●祝捷祝賀會　奉天占領祝捷會は[illegible]來る四月二日の神武天皇祭當日を以て當地未來の公園たる達城山の[illegible]に於て擧行するに協議一決したるを以て更に一昨夕[illegible]所に於て有志者の協議會を[illegible]種々の競爭[illegible]委員外委員數十名を[illegible]委員の人々は今より夫々運動に着手すべし

●新築竣成病院　當地唯一の衛生機關たる[illegible]醫院は先に報じたる如く[illegible]坪總數八十一坪あり[illegible]診察所外科室[illegible]室[illegible]病室に[illegible]目下入院患者は[illegible]名にて[illegible]院長[illegible]外助手數名看護婦一名あり[illegible]には更に醫員を[illegible]

●大邱農業教會　當地に於ける[illegible]公共の事業に盡力するの目的を以て昨年十一月[illegible]本願寺布教場內に設立[illegible]寺主任岸川宏哲氏[illegible]力をなし會員間に毎月金拾錢宛の醵金を徴し積み立てある由なれば時機を見て何等か公益事業か恤兵金に寄附すべしと[illegible]同會は毎月一回例會を開き更に一年一回の大會あり目今會員百三拾餘名に上り日韓男女の別なく入會し得ると云ふ

●貸家商組合　昨年十一月を以て成立したる同組合は目下會員六名あり毎月一回交番に會合を催し專ら商業上有益なる打合せをなすの趣旨なる由にて本月は既に去る十五日[illegible]にて催し來月は內田氏宅に開く都合なり[illegible]雜貨商組合の如きも[illegible]成立させたきものなり

●遊廓設置云々　當地に遊廓を設くるの件に就ては[illegible]西門外と東門外との間に位置の[illegible]あるが[illegible]場合に至らず[illegible]ものなきにあらざ[illegible]べしとするも其[illegible]の認可を與ふべきや[illegible]を以て隨て斯る[illegible]と云ふ

●[illegible]　近頃當地に於て韓賊の[illegible]しが我警察にては[illegible]再昨夕の如き三名[illegible]毎夜深更より拂曉[illegible]の中には凶器を[illegible]

▲片々　[illegible]病院に囑託施行中なりし[illegible]の筈なりしも未濟[illegible]延期せり▲[illegible]會第一回例會を開け[illegible]任五名なり

### ●有栖川宮御出發期（殿妃下御同伴）

獨逸皇太子フリードリッヒ、ウィルヘルム殿下には來六月六日を以てクレンプ[illegible]公姫君セシル、アウクスタス、マリー[illegible]と御結婚の大典を擧げさせらるゝに付我帝室より有栖川大將宮殿下を御差遣の御沙汰ありしあとは既報の如くなるが[illegible]は同妃殿下を御同伴[illegible]四月[illegible]日午前九時橫濱解纜の[illegible]、ハインリヒ號に召させられ[illegible]成りたりといふ

### ●[illegible]車の開通

[illegible]河堰間は日々數百の[illegible]に供しつゝありしが[illegible]鐵道隊、工兵、[illegible]廣軌の改修工[illegible]線路を撤棄[illegible]十分ならず加[illegible]等を破壞する能はざ[illegible]なれば四五日以內[illegible]に至るべしと其筋に報告ありたり

### ●軍費支出經過

政府が開戰以來軍費に支出したる金額は最近の議會にをいて六億三千萬圓に達したり而して昨年度の軍費五億七千六百万圓を超過するあと僅に五千四百萬圓に過ぎず此結果に見るも軍費支出の經過は頗る良好なるを知るべし

●本邦公使の勸告　韓廷と外國人との契約は多く個人契約となり居れるを以て此種の契約を外國人より提出し不當の要求を迫らるゝも殆んど其處置の方法なきに苦しめるあとは前報の如くなるが右に就き我公使は外部に對し以上の如き個人的の契約を避決する爲め要する費用は其契約の當事者たる個人の資產より支辨せしむるを以て適當とする旨勸告せり

●祝捷大使と我政府　韓廷より祝勝大使派遣のあとは林公使より我政府に通知したるに我政府にては深く韓廷の厚意を悦び大使一行を歡待するあと、なり目下歡迎の準備中なるが右に就き我政府は公使に對し大使一行の旅程調査を伺合し來りたりといふ

### ●通信事務合同の成行（目下交涉中）

曩に林公使より韓廷に交涉中なる通信事務合同取扱の件は未だ涉々しく進行し居らざる由なるが今或一部の說を聞くに一体韓國を對等國として一も二も此の問題を得て決行するが如き緩慢手段にては容易に解決を期待し得られざる次第なれば此際に於ける手段としては日韓議定書を飽く迄も嚴格に解釋し是等の問題は宜しく一片の通告位に止めドシ～決行せざる可からず然らざれば百年河淸を待つと同じく何れの時か解決し得られざらんと之も亦一說と見て可なり聞く所に依れば去十七日國分書記官は李外相と會見の際本件に付交涉を重ねしと云へば或は多少の步武を進めしやも知れずと

●韓國漁業の獎勵　本邦漁業者の韓國沿海に出漁するもの近年大いに增加し尚ます～繁殖の傾向あるも多くは一時的のものにして永久の設備をなすもの少きより農商務省にては此の際之を獎勵すると同時に船具漁具その他に改良を加へ且永久的の設備をなさしめんとて目下調査中なりと

### ●韓國河川道路調査（和田技師一行）

今回農商務省の囑託により韓國の河川、道路調査員として派遣せられたる第三區土木監督技師和田義睦、第五區土木監督署宮川淸、第六土木監督署比田孝一其他伊藤宣一郎、堀石大伊藏、防方議吉、石野長一郎、勝田孝一郎、玖島琢一郎、平井增雄、濱岩金太郎の各技手は昨日入港の日東丸にて來仁當地を經由して更らに、岩浦に赴くべしと云ふ

### ●安東縣航路開始（那賀川丸と和歌浦丸）

安東縣は頃日の暖氣にて解氷し汽船の航行差支なきを以て大阪商船の那賀川丸は二十三日午後四時當港を發し龍岩浦を經て安東縣に向ひ井上商會取扱の和歌浦丸は二十二日午後四時出港安東縣に直行すべく協同組扱の帆前伊勢丸は二十二日同地に向け當港を出帆の筈なり

### ●京釜鐵道の直通期

京釜鐵道列車は從來は設備の都合にて往復共に大田若くは大邱に止まり其乘客は東行西行共に兩地の何れへか宿泊せざるべからずして不便尠なからざりしが來る五月一日より直通せしむべき筈なるを以て實行の曉には釜山より京城迄僅々十三時間を以て達すべしと

### ●門、釜山の航路開始（隔日發航）

大阪商船會社滊船の門司釜山間航路は久しく休航となり居たるが愈よ之を復舊して來二十六七日頃より開始隔日に往復せしむる筈にて其專用船は日新號にして噸數は凡そ二百噸內外なりと云ふ

●韓人の外國歸化に就て　前報の如く林公使は外部に對し韓國人にして外國へ歸化するもの～數及び其慣例に就き照會する所ありしが韓人中には外國に歸化するもの頗る多く時に犯罪等の事件ありて之れを捕縛せんとすれば外國に歸化せるを理由として其捕縛を免かるゝもの少からず畢竟彼等の歸化は万一の場合に其逃げ場を造り置くものにして自已の便利の場合には歸化の事は毛頭も口に出さゞる等の事あるを以て果して歸化人なるや否やを識別するの標準なく大に差支ゆるを以て以上の如く韓廷に問合せたる次第なるも韓廷も之れに就ては取調つき兼ぬる模樣なりと

●野村氏の東萊近況談　郵便取扱所新設のため東萊出張十八日歸局せる野村郵便事務主任が其近況を語て曰く

（一）今回の郵便事務は去る十六日より開始せる目下の場所（温泉場）は位置適當ならざるに付不日城內に移轉せしむる筈

（二）全地在留日本人は近來增加し來り戸數十一戸人口凡四五十實に雜貨商を營み居るが全地の韓人は他に比し稍富裕なるを以て商品の賣買も良き由也

（三）日語學校の設置ありて在學者は五十名に達せり

（四）釜山鎭と全地間の道路は案外良き方なれば目今の處人力車位は通行するを得少しく修繕を加へたらんには自轉車の來往等少しも困難を感ぜざるべし

（五）東萊温泉は其城內を距る西十四五丁許山街道にあり、アルカリ鹽類性にして今は日本人乃經營に係れり、温泉宿一戸寄泊によろし風色佳、釜山鎭より僅かに二里半位の近距離なれば別莊地などゝして十分なし釜山の發達に伴ひ繁盛に赴くべしと思る

（六）全地は釜山に近接し居るにも拘らず邦人の注意せざるは甚た遺憾に堪へざるか爲めなるべし聞く全地は土壤肥沃農作物の收益も多大なりとの事なれば大に世人の喚起を望むと云々

●常置員會結了　開會中なる當居留民役所常置員會は昨日を以て結了せり

●土木工事　已報の當市土木工事は四月十日頃より着手する筈なるが近日中請負工事に附する事となれり

●小學校卒業證書授與式　當港小學校にて愈々來る廿七日を以て證書授與式を擧行する筈なるが一昨日を以て各學期の授業を終り昨今成蹟の調査中なるが式場としては東本願寺を充て父兄及び來賓扣所は西山下町なる別院內に決定されたる由なり

●陳列館の開場と素人芝居　商業會議所役員會に於て決定來る四月十六日を以て商品陳列館開場式を擧行する筈にて全開場式には素人芝居をも催ふさんとの發起あり淺岡商濱氏等專ら奔走し居る由

●台灣鹽の輸送　昨日台灣鹽二千俵を某地に向け輸送したり

●風波と船舶　一昨日以來風雨烈しくして交通頗る不安の狀態にありしを以て一昨日午後出帆の豫定にて既に乘客をも搭載したる日東丸の如きは昨日午前十時頃に至るも出帆せざるの狀態にありき

●釜山運輸組の擴張　同運輸組長は目下ト阪船舶貸入中にて來月上旬にあらざれば歸釜せられざるべく同氏歸釜と共に擴張を計り韓國沿岸交通運搬を計る筈なり

●醫療院　西町石川醫院に於て共同開業されつゝありし[illegible]國雄氏は今回同院と分離し新たに西山下町三番地に開業せる～患者の診察治療に從事さる～由因に貧困なる患者に對しては無料にて診察治療に應ぜらるべしと

●コークス炭の賣行擴張　當韓國は一般樹木繁茂せざるを以て薪炭の如きも自然需要多きのはりに供給する能はざる狀態にあり之れが爲め薪炭は日々に騰貴する許りなるを以て比較的安價なるコークスの需要頗る多く漸次該品は好望なる位地を占めつゝあり尤も追々には韓人も該品を用ゐるに至るは明かなる事なりとは同業者登般の確信する所なりといふ

●朝鮮協會と東亞同文會　東京芝區櫻田本鄕町に設立しある朝鮮協會は其旨趣目的の東亞同文會の趣旨目的中に包含せられ居る者と認め今回無條件にて同會と合併の議決したる由也

●牛疫流行の兆あり　當釜山附近に牛疫流行の兆ありと

●目賀田顧問の延着　目賀田顧問は昨廿二日入港の群山丸にて渡韓され大池旅館へ休憩の上午后四時三十分草梁驛發の列車にて京城へ向ひ出發されたり

●草梁と新聞取次所　草梁には今日迄新聞取次所なく一般不自由を感じ居りしが今回某氏該取次所を設け大阪每日新聞其他各新聞取次を爲す筈なり

●太田商行の開業　大分縣の物產及び和洋酒を專賣とする由にて辨天町中央に開業せり

●さゞなみ會　今般氷社內においてさゞなみ會なる青年俳壇を組織して大に斯學の研究をなさんとて其第壹回集會を社內に開く列する者哭天、牛人、天奴、狂公、みさり、信々、孤剛、擲水其他拾數名にしてなか～の盛會なりき因に同會は何人と雖も斯學に意ある者は入會を歡迎するとの事なり

▲綠骨のたびの憂さ　鐵道驛員の横着は屢ゝ耳にする處なるが大邱停車場で葉書を買ふに明治四年發の五錢銀貨を出したら是はいかぬと跳ね付た何せかと聞と贋造だと云ふ成程見違へしか一寸違やうにみらるゝ夫ではと拾錢貨を出すと今度は釣がないとはね付る二分の餘はチリンくゝ遂に買はずに飛び乘た日本人にして日本貨幣を知らぬか初めた然も公員であるとは驚くべし此等は韓人に敎化されてる朝鮮人以下の徒たろふと思ふた

▲一々會が阜天宅で催されたのよ出席しなかつた殘念を茲で洩してやろふ

汽車待ちて秋風嶺の春寒し
韓人に密柑を分つはるの驛
月朧やせいぬの群汽車を吹ゆ
アンペラを朧にもるゝはるの月

●金泉近況　▲昨日同地より歸來客の談に依れば同地は日本人百二十餘名入り込み居れり其の多くは鐵道工夫及び小商人等にして永住的思想を有するものにあらずして一攫千金の夢想を抱き居るものゝみなりと▲而して商店を開き居るものは鐵道工夫中多少の具眼者が勞働賃金を資本に雜貨等を仕入れ韓人と貿易するのみにして殆ど貨物集散地にもあらず月に五回位開市さるゝなれば到底目的通り成功を爲す能はず商品は投賣にして他に轉ずるが如き狀態なるを以て後進の商人の如き韓人の爲めに見苦しられ頗る面白からざる景況を呈し居れりと

●平壤昨今の商況　▲紡績糸は可なりの好況にて目下品切れの姿なるが南浦より鐵路輸送し來りし三[illegible]荷の利益ありたる模樣十六[illegible]同十手七十六[illegible]米[illegible]滯にて取引昇無なる殊に韓人間[illegible]の取引ある[illegible]過ぎ[illegible]白米[illegible]十錢同上十三圓八十錢大[illegible]豆九圓小麥十四圓三十錢大麥[illegible]なり▲官業煙草　は頗る附の景氣の[illegible]目下品切れとロ一四十八圓に[illegible]四十六圓五十錢より一四十[illegible]五十五圓五十錢朝日四十六圓[illegible]は仁川相塲下落の爲めと昨年[illegible]にて松箱印三圓四十三錢迄下[illegible]ど市中小賣相塲は不相變[illegible]あり▲木綿　是亦目下品切[illegible]なり▲雜貨　此程より俄然[illegible]十錢中もの一圓五十錢下は[illegible]七圓に至れり原因は鐵道工[illegible]減せしと且是迄紡績糸の取[illegible]なりしを以て見越買をな[illegible]多かりしとの二途なる可し[illegible]

## ●大商店訪問記（二）

▲藤井商店（北濱町）

記者は昨日の午後二時まど[illegible]を浴びつゝ當港に於て有名なる藤井商店を訪ひぬ案內に連れ應接せら[illegible]大阪野々村商號商店より特派せられ目下藤井商店の萬事を主宰する人[illegible]語る約一時間、今日は主人[illegible]ましてに私がかはりに……私[illegible]たので一向貿易上の事はわ[illegible]です、此間大邱に參つて見[illegible]者は盡く大邱を目的にして[illegible]は多數の商人が入つて小競[illegible]樣な風に見受けました全地[illegible]盛此頃迄は品質の善良を[illegible]寸見て宜いやふなものを[illegible]相ですが昨今では矢張り[illegible]を撰ぶ樣になつたのは聊か[illegible]揚でせう又記者の問ふ對[illegible]山補、大邱、秋風嶺、金泉、[illegible]等なりと語られたり聽て[illegible]

▲橫濱商店（北濱一丁目）

北濱一丁目橫濱商店を訪[illegible]濱に於て數職を奉せし由[illegible]子會社より分店を依託せ[illegible]子を販賣せらるゝ旨を語[illegible]て上中下の三種合せて數[illegible]も數十個を陳列されあり[illegible]より勞働向迄ありて從來[illegible]の途あり主人は主義を語[illegible]精料を主義とし追々販路[illegible]ございます云々

# 朝鮮日報

## 小說

### 新作小說 みだれ心（五） 東京 小野田翠雨

晩方より蕭々と濕やかに降り出した春雨の、折根に今を盛りと咲き匂ふ紅梅に亂るゝ譫を破れ明、一片の悲報は村役場から傳へられた。

杉男殿は、遂う〱武運つたなく、戰死されたといふあと。

老いの病氣の枕頭に、絶間せぬ看病の襖もならず、しめやかなる春雨の音に、頭をも抬げねざる姑の枕邊近く、一方ならず痩の見ゆる、お絹はかしづいてゐた。おもむろに死の影の漂ふ配合の、室は陰として燈影もうす暗く。

杉男の戰死を聞て落膽した病床の姑は、一時は病勢も著しく危篤に迫つたが、性質が根張きため、と嫁のお絹が夜の目も閉ぢずしての看護によつて、幾日かの後には病床をはなれた。

遺骨が着いてから、村内團葬以來曾てない盛葬が營なまれた。

お絹は九腸寸斷、憂愁をかさねてゐたが、兼ねより覺悟の事とて、綠の操をば直ちに黒髮を切つて、位牌の前に捧げて合掌した。

生前杉男様に言はれた通り、假令死んでも魂はお前の身体についてると、仰有られたから、一生あの通りこの家に未亡人となつておッ母様に仕へやうと決心したが、姑が其願を容れなかつた、どいふのは、自分がもう老先の生命が知れてゐて、今よ死ねば、幾の財産は悉皆他人の嫁の所有になるのが、口惜しいといふ、未來現在しらぬ頑愚の、邪心からであッた。

「おッ母様、私は杉男さんが戰死した時は後ま一人の母様に孝養をつくしてくれつて生前杉男さんにいはれてゐましたもの、私やあの上、其麼辛らいみとがありましてもおッ母様のお側にゐて、杉男さんに代つて孝養いたします、また一つには、杉男さんの位牌に朝夕香花を手向けたいのが、私のねがひで…………。」

お絹れ、姑の前に兩手をうろいて、顧たまる。

「たとい杉男が生前苦麻事をいつても、一体がれ前と私の氣が合はないのだから私の事も、杉男の事も、諦めて早々實家へかへッて貰へたい、なんの、れ前、あんまい意氣地がなさすぎる、世間よや枠の杉男ばかりが男ではないぢやないかや、一時も早く實家へかへつて、再た良い處に嫁ぐい、だらうよ。」

いふろの眼には、餘き涙を帯びて。

「私は苦厭事ありましても、再度と嫁ぎはいたしません。」

「嫁がなくてどうする心算だね。」

「朝晩位牌を拜んで、おッ母様に仕へたうございます。」

「まア飛でもない、未練をぬかすねお前は、杉男が死んで了へば、お前はあの家にや用のないもんだよ、未だしらないのかね。」

「…………。」

「えゝ、未だ合點が行かないのかえ。」

お絹は無言のまゝ、たゞやるせなき涙をはら〱と。

「おやおッ母様、どうあつても私の御願を容れて下さいませんの…………。」

「くど〱言いね、先刻から斷う言つてるぢやないか。」

夜は更けた、何處しらず、鐘がすさぶ宙の音遠く

その夜、更闌けて、お絹は密と閨を出で枝折戸より杉男が墓場へ歩をむけた。

おぼろの朧月夜、寂しい夜の氣に封じられた墓場の、本郷墓の前、影もそれらしき土饅頭の、ろにみだれ姿の、きはそくぬかづいて、今よりは悲しき墓場を後にして、實家へ戻らねばならぬの、今際の苦痛は生木剝かるゝよりも辛い思ひ。

「す、杉男さん……あれでお別れしなけりやなりません、私は一生も、杉男さんの、れ位牌の前にゐたいのですけどおッ母さんが、どうあつても、ゆるして呉れぬれで……わたしや、わたしや杉男さんの……お眠りなすつてゐる墓のあの里は去るのは、ほんとうに身を入ッ瀬さ立されるよふ、つ、辛いのですけど……」

急締る、涙の雨に、墓上の土は濡んで、亂れ翻毛に、風なき櫻の葉の、二ひら三ひら〱と。

※ ※ ※

お絹が氣がふれて實家へ歸つてから數日經て、失火か放火か、全焼の中に老婆が無慙の焼死を遂げたが、位牌のみは火元より數間離れた、紅梅の根に發見されたので異しい噂があつた。

（完結）

●大仕掛の詐欺漢

一昨廿一日當地警察署にて詐僞取財として重禁錮壹ケ年罰金拾圓監視六ケ月よ處せられたる詐欺の手段を聞くに犯人は慶尙南道梁山郡加律村二千八百八拾壹番地當時居昌府寶水町四番地居住致居小賣商山崎嘉六（二十）にして昨年拾壹月頃親ぞ、據入木才七郎を金主と爲し蔚山地方にて米穀買入方の周旋を當港富平町居住鮮人申聖又に依托したるに申は之を信じ入木とも三面の上倉敍等の術中に釣り込まれ懇意なる蔚山郡谷面居住伊華淑が米商せしを以て早速同人に相談せばやと西面の上蔚山郡衙の上納金を以て爲替取組の上米穀買入方を相談せしに一應郡の上郡衙と交渉したる上返答せんとて歸りたるが其後上納金爲換取組に應ずべく通知を受けたるより豫て計畫の目的にて他に借りたる彼等は通知を手にするや否や拾二月六日蔚山郡谷へ宮本某申聖又金允伯三名と同行し翌七日伊の宅へ一泊の上伊に郡衙宛の借書を認めさせ之を郡衙に携帶しるに郡衙にては金六を振出人とし伊を名宛人として金五百貫文の預り手形を發したる上九ケ村に割し上納金と爲六等は受取り得べき諸介書を與へたるより金六は直に右九ケ村より上納金を收受したる上米穀千餘を買取り蔚山郡衙は金六の差預り手形を以て金六並に當地市場において引替交換を試みたるも不拂けとなりタより周旋人タる伊華淑等は郡衙において投獄せらるゝ様に立至りタるも相當期間の猶豫を受け出獄の上取引を進行しつゝ十二月廿七日機張郡南倉にて伊華と計算をなし手形五百貫文は蔚山において支拂ふべく契約して引取りタり

（未完）

二十世紀さぎ・開けて黒くなり 奴、

●小糸の一座 ○○○○

娘義太夫界にて甘く名方の鉄頭タる小糸一座は二三日前より松井座にれいて開場しておる何がサテ鑿の外に美貌揃への事とてドーズル〱連或は獲み連ども云ふ）の騒ぎ登方ならず毎晩札止める大入りなりと記者も今晩あタりはドースル連に加はりて久し振りにて面白き節を聞き次號に批評を試み申さん其タめ口上まよう

●一今晩は 大分生れ三ケ田モヨ（二十七）は第一いろは樓より十松と▲香川縣生れ阿比野シゲ（二十）は新玉樓より玉の助と▲香川縣生れ高橋クル（二十）は金樓より新玉と▲大阪生れ武内ヤヱ（二十）は南海樓より秀吉と名乗り一昨夜より左褄とつて今晩

●無賴の鮮人 機滿に坐ず親子凶足 （奴）

●贋造紙幣續々發見 十圓紙幣發見されてより一時各商店を騒がせたるも其の筋の取締嚴重なりしより其後姿を隱したるが又近來に至り五圓紙幣は贋造續々發見されゝあるが同紙幣は重に第一銀行兌換券の贋造なれば各商店は注意肝心ゝり

●桃花櫻 釜山韓語教授所當直員と工女の情交任しさ云々の投書屢々舞ひ込むより本社員探訪の結果同所は規律嚴重にして殺て斯る不自由な事なくおわ○○氏の妻君夫れ夜毎を毎晩同所迄迎ひに來るのを見て通行の人々の目に餘りて斯く見て取り投書せしものならん

濡衣を着せられて妻も春衣裳 （奴）

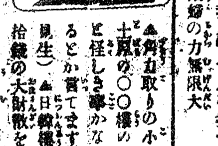
### 百字文

晦から晦 宮川一經

天王寺と京都に朝鮮の種子を注文した待つても〱十八日になつて京都のが黒焦げになつてきた京都局六日の消し印が微に見へる附箋に『韓方附近まで郵便列車火災に罹り損害』としてあつたが天王寺のは迹よなくなつた

是非ネー やつこ

「貴様是非チー」と甘き口にポント打つ實、五尺の大男マンマと掌中に翻弄せられ、名譽、信用、財産、頭腦、寶玉、悔恨、次て生命を失ふ者幾許ア、我褻て人を打つ徒らに怒を買ふ、彼れ娼婦の力無限大




▲角力取りの小○は佐須十顔の○○樓のお上さんと怪しき噂かないとかあるとか言てますよ（一昇見生）▲日韓樓で大枚八拾錢の大財散をして金がなきため仲居からヤア蒋ヨ云えれた男の面が見たいわい（おすけ）▲妾は電話の工夫は才のくせに生意氣ですて子ー（立聞生）▲南濱の坪野といふ内のかせぶおは非常にあじか好かつたが此頃はわるくなりました（あし開生）▲近來釜山の膨脹に伴ひ渡來者が多いが仕事かないため却て風紀を紊亂してある是非救濟したい（慷慨生）▲待合亭のつねかさん毎晩どこかに泊りにお出でやすあなたの身分をしりませんのや（探偵見）▲釜山居留民に自由民權の議を聞かしたい（希望生）▲尚武會とても云ふ様な事を設け青年諸士の體育養成をしたい（新道生）▲沿岸張所の吉谷さんは二人で妾に向て御前も僕の心中を察せず新聞に投書した子と大變お怒りでした妾はお二人の身の上を思ふて申しましたにホントに惡い人ですのヨのろけ計り言つて愛想がつきました記者様御怒り下さらば御願み申します（南濱女）▲當港改良湯の番人さんチトしつかり勉強せねど吾れ〱は明日から裸で歳に困るチヨ（西國者）▲贈衆議員當書生は一枚着を盜まれて聚君先日は不在を詰はして實に失敬、多謝〱（やつこ）

### 商況

一兩日來の陰雨にも市中人出少なく殊に人は皆無市場へ來らざる爲め取引更に少く随て諸相場は凡て棚據りなるが左なくも米穀類は引續き鈍状にて多少活氣を帯び居るは大豆の…其…食へあらざれば賣進者もなく株價保合の相場なり

品物賣も凡て賣行少なく商狀面白からず然し時候も追々春暖を催したれば天候にても定まらば多少活氣を呈す可きか

内地の不景氣 …に韓渡者を增し入船毎に陸續邦人の新渡來を見るもの多くは無資産の勞働者なるのみあるを以て追々生存競爭の事實は韓國に於ける邦人間に激しく公めに幾分の不景氣を助長する事實ある者の如し

●就職と望む
韓語高等通譯
但シ學校教員者タハ銀行諸會社ニ履ハレタレ
右希望ノ方ハ一週間内ニ來談アリタシ
（姓名ハ本社ニ在リ）

朝鮮日報一手販賣及ビ廣告取次所
京城 商聲社營業部

來る四月三日神武天皇祭日を期し釜山港龍頭山上に於て第一回島根縣人大懇親會相催し度候間同縣の各位は奮て御贊同あらん事を祈る
追て會員名簿調製並に準備の都合有之に付御贊成の各位は本月三十一日迄に籍並に現在所記載し名刺に會費金五十錢相添へ釜山港本町濱山貿易内俵嘉久治へ御申込み被下度候也
三月廿三日 發起人

劍柔術教授
師範 山田信勝氏
釜山大廳町 彰武館

草鞋 唐津組廣告
常組事今般京釜鐵道會社ノ御特許を蒙り停車場構内に於て人力車營業仕正直敏捷事相勵可申候間御用命仰付被下度奉懇願候
以上敬白
草梁停車場構内
釜山辨天町營業所
唐津組
電話（一七二番）

廣告
石鹼化粧品問屋
時下春暖ノ候ニ御座候所大方各位益御榮奉大賀候陳バ今般弊店員濱水七太郎ナル者ヲ朝鮮地方へ派遣致シ候付何卒御引立御愛顧ノ程奉希望候敬具
大阪東區南久寶寺一丁目
販賣部 一清商店
（電話架設中）（電信略號「フク」）
製造所 大阪難波元町五丁目 一清商會工場 （電話四一〇八一番）

西洋料理開店御披露
私義今般左記之處ニ於テ西洋御料理開業仕リ原料ハ十分精選シ滋養衛生ヲ主トシ専用相勤メ可申候間陸續御引立ノ程偏ニ奉希候
追テ調進品目ハ左記ノ通ニ御座候得共御注文有之節何品ニテモ調進可仕候
一ブリヨン（ベロシー十二個） 一ソープ色々 一魚フライ
一ゼリー 一魚ソースピカン 一サヤンカーア（但此ハ汁物） 一テレメンソース
一カツレツ 一オムレツ 一オルレツ 一ハーム 一（青豆ハイモノビ） 一牛ノ
一シタ（仝上） 一ビスキスルコーム 一レニチエル 一アンプルウ 一ロスブラ
一スルコーム 一ビストロダー 一ヒレテクサンビヨン 一レニヤプース 一イモノ
一コロケツ 一ビステキ 一ロスビヤ 一個邊ビステキ 一ライスカレー 一イモノ
一キヤ 一ビラーフ 一ゼウリヤイ 一モルシヤル 一ガルブチー 一ハムサラダ 一チブチエル 一セレリ
晝食 一二皿 參拾五
二三皿 五拾
四皿 六十五
五皿 八十
錢
（紅茶一杯付）（コーヒー一杯付）
支那うどん色々
釜山港西町三丁目（稲荷町裏通）
フランド亭

琉球國名產 泡盛燒酎●琉球餅
右品ハ原料米質ニ於テ美味ナリ氣候ト水質ニ因ノ出來ル者ニシテ地方出來難キ故本州及九州地方ニ於テ製出セル者多大ナリ況ヤ當韓國ニハ初輸入ニ付販賣ヲ求メンカ爲メ廉價販賣致候間多少不拘御買求アラン事ヲ四方各位ニ謹告ス
製造元琉球那覇全通店
販賣所釜山龍頭會社前
森波弼一方
特約販賣北濱町一丁目
全通出張店
園野酒店

洋鐵 特別大安賣
此の外諸雜貨
本町三丁目
石川勝治商店

廣告
右不都合ノ義有之解雇候條弊店ニ關係無之候也
小島吉五郎
後岡南濱
十字屋商店

小供入用
但シ十四五才以上確實ナル保證人ヲ要ス
西町三丁目
明治屋

速成
各國風景風俗寫眞各種
釜山南濱通
日朝寫眞館
（電話架設中）

營業課目
誠實 ●業務擴張● 迅速
大坂京都地方と連結を通じ雜貨類野菜乾物類の輸入致居候に付ては御入用の節は何品によらず誠實迅速を旨とし貴需に應じ可申候何品によらず御委託品の賣買に應じ可申候
京都產野菜類韓國一手特約販賣
雜貨輸出入商 諸品依托賣買業
釜山港西町五丁目二番地（大廳町學校前）
山口三郎商店
電話（二百参拾八番）

◎萬朝報◎日韓語學書◎
東京日々新聞◎報知新聞◎大阪新報
朝鮮唯一の大新聞 朝鮮日報 一月卅錢配達快速
廣告印刷大勉强取次
大邱方面一手特約販賣所
雜貨商 朝日商會
大阪朝日新聞◎大阪毎日新聞◎朝鮮
◎朝鮮論評◎日露戰記◎

活版 印刷
釜山 南濱
日本堂

# 朝鮮日報

釜山出帆廣告
日東丸

大池回漕店

沿海釜山出帆廣告

日新號

蒼龍丸

天照丸

防川丸

太山丸

大禮丸

大東丸

手取川丸

蒼龍號

瑞鷹丸

大阪商船株式會社

釜山出帆廣告

金州丸

國中商店

萬歲丸

山陽丸

馬山浦丸

八頭司船舶部

瀛船釜山出帆廣告

慶尚號

慶資丸

泰盛號

正成丸

川回漕店

松前丸

幸光丸

靜丸

貫効丸

山川回漕店

瀛船釜山出帆

太湖丸

神代丸

大有丸

大池回漕店

錦龍丸

瀛船釜山出帆

永田丸

共同丸

沖永回漕店

共同丸

釜山運輸組

世昌洋行汽船廣告

タクマル

ヌルヘルク

齋藤回漕部

瀛船釜山出帆

防長丸

浦門丸

三木回漕店

精白米廉價販賣

西原商店

寫眞撮影

平井寫眞館

石炭

國安商店

材木廉價販賣

島末商店

獸醫

中尾精作

白米廉價販賣

岡本商店

東京そば

材木建具販賣

下松商店

丁寧親切

柳井旅館

青物乾物

砂糖麥粉

遠藤商店

活版印刷

立志社

清酒櫻正宗

上西酒店

御下宿 伊勢屋

産婆

新古物製造賣買

表裝

丹原商店

電氣

園田時計店

卷煙草

刻煙草

銘茶

各種石

麻裏草履

石鹼小賣共大勉強

宇田商店

萬小間物類

石鹼足袋

下駄

化粧品類

藤井商店

古着古道具刀劍書畫

質屋

鈴木商店

第五十八銀行

蜂印葡萄酒

齋藤支店

おもちゃ

化粧水

花札 かるた

銭入袋物

香水香油類

水野廣商店

醬油

明治屋

西洋料理

附玉突場

小倉庵

滋養牛肉

米田秀吉

純良牛乳

稻尾牛乳店

御料理

諸新聞大賣捌

大坂毎日新聞

萬朝報

電報新聞

朝鮮日日新聞

調劑

處方

第一銀行支店

齒科專門

銘葉

旅館

釜山港南濱町支店

小野茂

韓錢相場

現錢十七割三分